

一般社団法人静岡県測量設計業協会

第503回 理事会議事録

日時 平成30年9月21日（金） 13:30～15:30

場所 （一社）静岡県測量設計業協会会議室

出席者（理事）藤山義修、鈴木達美、山村卓道、宮島直久、亀谷寧一
近藤拓己、小澤和宏、鈴木正明、松井藤雄、望月良明
（監事）鶴田忠男

欠席者 無し

理事10名の全員が出席し、定款第32条第1項による定足数に達している。

議長 定款第31条第1項の規定により、藤山義修会長が議長となる。

議事経過の概要とその結果

議題1. (株)建通新聞社静岡支社による人材確保緊急対策事業の進め方

井上報道部課長から今後の進め方について、小冊子の配置イメージ・動画シナリオの資料により説明があり、プロのカメラマンを擁し編集する(株)静岡編集舎と共に行うことについて、理事会は承認した。

議題2. 全測連・業際問題担当者会議（8月29日開催）について

鈴木正明理事が当日配布された資料に基づき説明を行った。全測連では今後も意見交換会を開催し、問題があれば個別に対応するとのことであった。

理事会では、地道にPRをしていくことで了承した。

議題3. 株式会社サーベックの賛助会員入会申込みについて

望月事務局長は8月3日、(株)サーベックの申請書類に基づき受付事前審査を行ない、入会基準に適合していることから、当理事会において審査基準と提出書類を確認した。その結果、理事会は(株)サーベックに対して本日9月21日をもって賛助会員として入会することを承認した。

議題4. 静岡、熊本及び鹿児島3県測協の意見交換会（11月19・20日）

（公社）鹿児島県測協の開催案内により、藤山義修会長、山村卓道副会長、松井藤雄災害委員長を派遣することで、理事会は承認した。

議題5. 独占禁止法遵守研修会日程及び内容について

理事会は、（公財）公正取引協会の「独占禁法に関する最新動向、入札談合、コンプライアンス（企業、業界団体）」を題材とする講師派遣依頼を承認し、日程については来年の2月5・6・7日のいずれかで、（一社）静岡県コンサルタント協会、（一社）静岡県地質調査業協会と調整することで望月事務局長に一任した。

議題6. 「静測協2019新年号」「会員名簿」について（進捗）

望月事務局長が進捗状況を説明した。理事から「会員の頁」の支部の順番について意見があり、理事会で協議した結果、3年間の中で順番を変更することです承した。

また、理事会は、会員名簿への新規掲載のうち、災害協定関係は了承するが、土木積算S・Eの地図を使わないことです承した。

協会組織図については、(一社)全国測量設計業協会連合会及び中部地区協議会とのかかわりも加えることで理事会は了承した。

議題7. 静測協のシンボルマークについて（2回）

望月事務局長から、「ふじっぴー」を利用することについての募集要項は、静岡県広報広聴課の了承と共に、若者向けSNSへの掲載も協力してもらえ報告があった。

また、望月事務局長から約1年間の募集延期について理事会に申し入れがあり、理事会はこれを了承した。

議題8. 静測協のホームページについて（第3回）

望月事務局長から、現在のホームページへのアクセス数が分からないこと。費用については、建コン協と比較して説明が行われた。

また、次回の理事会で意見を求めることです承された。

報 告

1. 平成30年度第1回技術講習会（9月28日）の開催について

望月事務局長が、山村卓道副会長の挨拶及び亀谷寧一技術委員長はじめ技術委員会の運営を依頼し、参加者が66名であることを報告した。

2. 清水港開港120周年記念事業実行委員会幹事会（第2回10月5日）の開催

建コン協と協議し、事務局で会員の(株)建設コンサルタントセンターに出席を依頼したことを報告した。

3. 「測量技術者のためのスキルアップセミナー」10月12日開催

望月事務局長は、藤山義修会長の挨拶を確認し、会員参加者が53名であることを報告した。

4. 社長研修会（10月17日～18日）参加状況

9月20日現在の参加者は、研修会37名、親睦会35名、宿泊32名、ゴルフ16名であることを、望月事務局長が報告した。

5. 交通基盤部関係者との意見交換会（11月6日）の開催について

望月事務局長が、当日の日程と参加者及び交換会の意見書を配布し、当日の参加を確認した。

6. その他

- ・ 電子基準点のある森町立森中学校の地図教室は9月18日に開催され、2年生56名の参加で行われたことを報告した。
- ・ 広報・経営改善委員から、学校との事前調整や委員として挨拶することがあり、協会役員名刺の作成依頼があった。このため、当理事会で協議したところ、理事会は委員の名刺作成を承認した。
- ・ 災害復旧事業技術研修会（9月19日）は110名の参加があり、今後、事務局は大会議室（144名収容）の確保に努めることとする。

以上の議事が正確であることを証するため、定款第33条第2項の規程により、出席した会長及び監事が記名押印する。

平成30年10月17日

会 長 藤 山 義 修 ⑩

監 事 鶴 田 忠 男 ⑩